

いのちの泉

2022.1.23 (日) ~1.29 (土)

お元気でしょうか。

茨木キリスト福音教会がお届けする Bible Message 「いのちの泉」です。

今日も最初に聖書をお読みしましょう。「**傷んだ葦を折ることもなく、くすぶる灯芯を消すこともなく、真実をもってさばきを執り行う。衰えず、くじけることなく、ついには地にさばきを確立する。島々もそのおしえを待ち望む。**」旧約聖書イザヤ書 42章3, 4節のことばです。イエス・キリスト誕生の約700年前、神がイザヤを通して語られたメシア預言です。

古代イスラエルでは籠は葦で編まれて作られていました。籠を作る職人は、傷のない葦を選別して籠を作るため、傷のあるものを見つけるとすぐに折って捨てていました。傷のないものの中に籠作りに役立たない傷ものが混ざらないようにするためです。

「**傷んだ葦を折ることもなく、くすぶる灯芯を消すこともなく…**」「**傷んだ葦**」「**くすぶる灯芯**」は、罪や失敗、挫折によって自分はもう何の役にも立たないと思っている人、また、力尽き、弱り果て、生きる気力を失いそうになっている人を意味します。

しかし、イエス・キリストは、人が見捨てるような、自分でも価値を見出すことができないような者を、決して見捨てることはなく、敢えて そのような者を選び、神の尊い働きのために用いてくださるのです。「**この世の取るに足りない者や見下されている者、すなわち無に等しい者を神は選ばれたのです。**」(Iコリント1:28)

傷のない完璧な人などいません。誰もが弱さや欠点を持っています。恐れや不安を抱えています。しかし、そのような私たちを愛し、癒し、きよめ、神の尊い器として造り変えてくださる方がおられるのです。救い主イエス・キリストを信じ、この方に望みを置きましょう。

「いのちの泉」のメッセージは1月30日(日)に更新されます。